

超福祉の学校 2020オンライン

参加者
募集!

～障害の有無をこえて共に学び、つくる共生社会フォーラム～

2020.9.5(sat),6(sun)

渋谷ヒカリエ 8F「8/」よりオンライン配信

主催:文部科学省

共催:NPO法人ピープルデザイン研究所

文部科学省では、障害の有無にかかわらず、共に学び、生きる共生社会の実現を目指し、様々な取組を展開しています。本フォーラムは、障害のある人、支援者、教育関係者等がシンポジウムやトークセッションを通じて思いを發表し、学びあうイベントです。今年はオンラインでの開催です。全国どこからでも視聴することができますので、どうぞ御参加ください!

当イベントは、9月2日(水)から8日(火)に、渋谷ヒカリエ 8F「8/」にて開催する、超福祉展(正式名称「2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展」)内のイベントとして開催いたします。



専用申込フォーム

<お申し込みは、専用申込フォームから>

<https://jp.surveymonkey.com/r/superwelfare-school>

※各プログラム視聴は事前申込が必要となります。参加費は全て無料です。

上記URLまたは、左記QRコードよりお申し込みください。

※申込受付は、8月19日(水)から9月2日(水)までとなります。

※事前にお申し込みいただいた方に、視聴用URL (Zoomウェビナー) をお送りします。



Streaming
Online!

2020.9.2(wed)-9.8(tue)

配信会場:渋谷ヒカリエ8F「8/」

Broadcast studio: Shibuya Hikarie 8F "8/"



13:00-14:30

障害のある人の学びの場 ×コミュニティ・デザイン

2つの学びの場の事例をもとに、障害の有無を超えてつながる人と人、新たに生まれるコミュニティの価値と創造について考えを深めていきます。



浦野 耕司

ファシリテーター

(知的障害者幡ヶ谷教室GAYA運営委員長)



山崎 亮

ゲストコメンテーター

(studio-L代表/コミュニティ・デザイナー)



笠原 千絵

登壇者

(上智大学 准教授)



大森 梓

登壇者

(NPO法人障がい児・者の学びを保障する会 代表理事)

知的障害者幡ヶ谷教室
GAYAメンバーのみなさん

15:00-16:00

障害のある人の学びの場 ×コミュニティ・デザイン -アフタートーク-

13:00~14:30に開催された「障害のある人の学びの場×コミュニティ・デザイン」で話しきれなかった内容や、視聴者からの質問などに触れ、アフタートークとしてさらに議論を深めていきます。



浦野 耕司

ファシリテーター

(知的障害者幡ヶ谷教室GAYA運営委員長)



山崎 亮

ゲストコメンテーター

(studio-L代表/コミュニティ・デザイナー)



笠原 千絵

登壇者

(上智大学 准教授)



大森 梓

登壇者

(NPO法人障がい児・者の学びを保障する会 代表理事)

17:00-19:00

超福祉の学校 プロジェクト 中間発表

「超福祉の学校プロジェクト」として昨年度から探求してきた共生社会実現に向けたアクションを、各グループから発表します。商店街での就労体験、図書館×最先端のテクノロジー、誰もが参加できるサッカーを通じた交流と学びの場づくり、障害のある子どもたちの「やりたい」を応援する地域の場づくりなど、従来の福祉の枠組みを超えた魅力的な7つのプロジェクトが進行中です。



森 祐美子

ファシリテーター

(認定特定非営利活動法人 こまちぶらす理事長)



須藤 シンジ

助言者

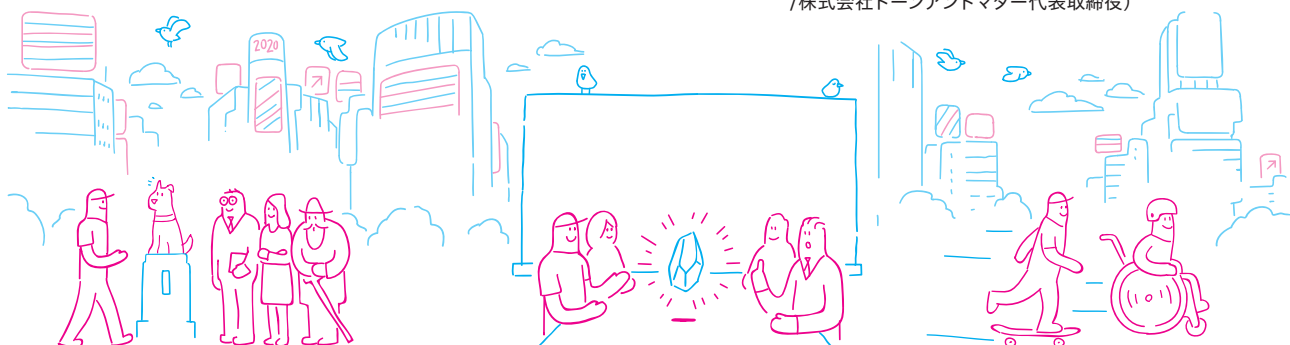
(NPO法人ピープルデザイン研究所代表)



広瀬 郁

助言者

(NPO法人ピープルデザイン研究所 理事
/株式会社トーンアンドマター代表取締役)



13:00-14:30

知的障害のイメージを 変える超アート

知的障害者が創作するアート作品やその製作過程から、自己表現や社会参加の可能性について考えていきます。



松田 崇弥

ファシリテーター

(株式会社ヘラルボニー代表取締役)



横溝 さやか

登壇者

(文部科学省スペシャルサポート大使/studio COOCA)



Gaku

登壇者

(アーティスト/株式会社アィム)

中尾 大良

登壇者

(studio COOCA)

佐藤 のり

登壇者

(株式会社アィム所属)

15:00-16:30

障害のある人の働き方、 未来のカタチ

新しい手法やテクノロジーを活用し、働くことを通じて障害者の社会参加を実現してきた方々の取組を共有。これからの働き方とその未来を考えていきます。



田中 真宏

ファシリテーター

(NPO法人ピープルデザイン研究所 ディレクター)



吉藤 オリイ

登壇者

(株式会社オリイ研究所所長)



梅原 みどり

登壇者

(ソフトバンク株式会社人事総務統括 CSR本部 CSR部 多様性推進課 課長)



酒井 文彦

登壇者

(大東コーポレートサービス株式会社 取締役)

15:00-16:30

特別支援教育における ICTの活用

文部科学省やソフトバンクが取り組む、特別支援教育におけるICT活用の方針や取組をふまえて、特別支援教育におけるICTの活用の可能性を考えます。



須藤 シンジ

ファシリテーター

(NPO法人ピープルデザイン研究所代表)



佐藤 里美

登壇者

(ソフトバンク株式会社 魔法のプロジェクト ディレクター/東京大学 先端科学技術研究センター支援情報システム分野 協力研究員)



青木 高光

登壇者

(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 研修事業部主任研究員/NPO法人ドロップレット・プロジェクト代表理事)



深草 瑞世

登壇者

(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官)

17:00-18:30

超福祉展がつくった 「共生社会」の学び -コロナ時代に共に生きるとは-

3年目を迎える超福祉の学校の取組をふり返りつつ、新型コロナウイルスと共存するこれからの「共生社会」について考えていきます。



須藤 シンジ

ファシリテーター

(NPO法人ピープルデザイン研究所代表)



織田 友理子

登壇者

(一般社団法人WheelLog代表/YouTube車椅子ウォーカー)



大日方 邦子

登壇者

(文部科学省スペシャルサポート大使/一般社団法人日本パラリンピアンズ協会(PAJ)会長)

SPECIAL EVENTS

超福祉の学校2020 ライブペインティング

The Blue Love sense+KAZが、ライブペイントにて超福祉の学校を彩ります。

※当日のライブペイントの様子、ならびに過去の作品は「超福祉展」HPよりご覧いただけます。



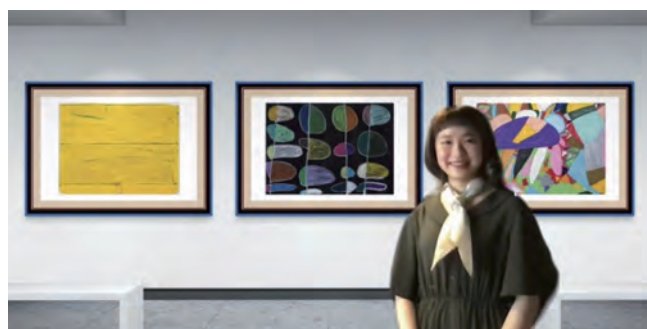
超福祉の学校 ×ヘラルボニー

主催：株式会社ヘラルボニー

オンライン美術館

「HERALBONY #ZoomArtMuseum」@超福祉展
開催！

※音声認識ソフトによる字幕投影を予定しております。



概要

#ZoomArtMuseumは、ご自宅からお楽しみいただけるオンライン美術館です。ウェブ会議ツール「Zoom」が提供するユニークな「バーチャル背景」機能を最大限に活用し、あたかも美術館内に来たかのような臨場感を演出します。近年、美術の専門教育を受けていない方々が表現する「アウトサイダーアート」「アール・ブリュット」という言葉が広がりつつあります。現に、スイスのローザンヌや、フランスのナントでは大々的に日本の「アール・ブリュット」が取り上げられ、世界的に評価を受けました。#ZoomArtMuseumは、アール・ブリュット作品とHERALBONYアートプロダクトを彩るアーティストを中心に、HERALBONYのご紹介、アイスブレイクなど、ご来場いただく方々も共に楽しめるプログラムとなっております。ぜひ、珠玉のアート作品群をご自宅からZoom上でご堪能ください。

スケジュール

9月5日(土) ①14:30-15:00 ②16:30-17:00

9月6日(日) ①14:30-15:00 ②16:30-17:00

#ZoomArtMuseumのお申し込み

<https://calendly.com/heralbony/heralbony-zoomartmuseum-cho-fukushi?month=2020-08>



【超福祉の学校に関するお問い合わせ】

文部科学省 障害者学習支援推進室 TEL **03-5253-4111** (内線3460)

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/1419088_00001.htm

